

「運営推進会議が開催されました」

2025年度最後の運営推進会議が開催されました。地域密着型サービス事業所が利用者・市職員・地域住民の代表・知見者等に対して提供サービスの内容などを明らかにし、意見や助言をいただく会議です。2か月に1度開催し、提供しているサービス内容を明らかにすることで運営の透明性、サービスの質の確保・向上を達成する事とされています。特養いけだの里・看護小規模多機能まいほーむいけだの事業所が対象になります。報告の後、ご家族様はじめ参加者の皆様から感想や意見をいただきました。県立大学看護学部の小山先生から、「報告を受けトータルで人を看ていると実感した。職員は入浴、食事などの介助だけでなく名前の付きにくいかわりをすごくされていて頭が下がる。ぜひその事を職員にも伝えてほしい。」とエールをいただきました。また、自治会から池田地区健康祭りやふるさと祭りの紹介をいただきました。来年度もどうぞよろしく願いいたします。



「節分とぼつとつ作り」
 立春を過ぎ、少しずつ暖かい日が増えてきました。今月のまいほーむは、毎年恒例の節分行事で赤鬼と青鬼がやってきました。利用者さんも慣れたもので、2人の鬼を笑顔で出迎えてくださりました。「鬼は外！福は内！」の大きな掛け声とともに丸めた新聞紙を投げ、素晴らしい腕前で鬼たちに命中させました。今年も皆さんに沢山の福が訪れそうです。
 また、感染対策に気を付けながら、利用者さんと一緒にぼつとつ作りをしました。具沢山のほうとうのため、切る野菜も様々でしたが、利用者さんが綺麗に切ってくださりました。「昔はよく作ってたんだよ」と懐かしみながら召し上がっていました。(大輪)



「笑う門には福来たり」
 2月3日は節分でした。残念ながら、施設では感染症の影響もあり例年のような豆まきとはいきまきせんでしたが、愛嬌ある鬼の面やお多福の面に色塗りをしながら「一年間健康に笑顔で過ごせますように」と入居者さんと願いを込めました。カメラを向けると面をつけて、「にっこり！」2026年も素敵な笑顔で福招きです。(望月)

「私が私でいられる場所～最期までその人らしい暮らしの支援」

いけだの里は、地域密着型ユニット型特別養護老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、併設型ショートステイの3事業を運営しています。老いは誰もが自然に迎えることです。介護が必要となった時に、これまで自分で拘ってきたことや携わってきたことを一つ一つ“諦める”“諦めさせる”のではなく、自分でできることは行い、役割を持ち、自らが選択しながら入居前の暮らしを継続できるように支援しています。ひとり一人の1日(24時間)に視点を置き、寝起きの時間や過ごす場所、日々の気分や体調に合わせて食事の場所や時間も自由に変えることができます。ご家族や友人とゆっくりと過ごせる広い居室、高さの違う椅子とテーブル、自分で排泄できるトイレや、広さ・深さに工夫をしたお風呂など自立支援できる設備となっています。住宅型有料老人ホームでは直接介護サービスの提供はありませんが、生活にお困りになった際には敷地内にあるヘルパーや訪問看護の事業所もありますので安心して生活できる体制が整っています。「私が私でいられる場所」として、住み慣れた地域で最期までその人らしい暮らしが続けられるよう支援させて頂いています。

今回で事業所紹介コーナーは終了となります。ありがとうございました。



「今年もジャガイモを植えます！」

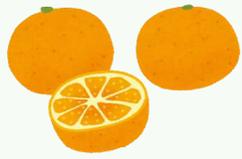
毎年恒例の「猫のひたい・いけだ農園」にてジャガイモ植え会を行います。

3月29日(日) 9:00~

集合場所：いけだの里前

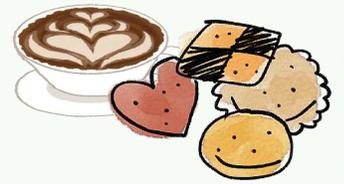


猫の額のような小さな畑ですが、毎年ジャガイモの植え付けを行っています。子供たちにはMYプランターにも植えてもらい、収穫時には「私のジャガイモ」を掘って持ち帰っていただきます。その後恒例のモルック対抗戦をやりませぬか？一緒に植えませぬか？



毎月第4土曜日 14時～16時

オレンジカフェいけだ



1月24日（土）のオレンジカフェのようす

いけだオレンジカフェは、リピーターの参加者も多い為、半年に1回、いけだのリハビリ職員が講師を担って「体力測定」を行っています。

5名のグループに分かれて、「握力測定」「片脚立位測定」「5m歩行速度」「下腿周径測定」「TUG」の5種を測定しました。前回の測定より記録が上がった方々も多く、「記録が良くなっている。」「出来る事は自分で行っているから」と嬉しそうに職員に話されていました。測定結果が良い参加者は、普段から、卓球や散歩、儒教術、ストレッチ、畑仕事等を行っておりました。リハビリ職員による講座では、リハビリ職員からフレイルとは何かについて、家で簡単にできる体操など分かりやすく説明しており、膝の曲げ伸ばし体操では、素早く沢山やるよりも「4秒かけて膝を伸ばし4秒かけて膝を曲げる」動作を痛みの出ない回数で行う方が、より効果的とのことでした。講座を聴きながら持参のボールペンでメモを取る方も多く、健康に対する意識がとても高いと感じました。

身体の痛みや、不安のある参加者は、個別にリハビリ職員へ相談されており、とても良い雰囲気でのオレンジカフェでした。



2月のオレンジカフェは「ハーバリウム」です。

詳しくは次回ニュースでお知らせします



3月のオレンジカフェのご案内

3月28日（土）…春の音楽会

送迎をご希望の方は、当法人の職員が送迎いたします。健康体操や体験企画のほか、認知症や健康など日々のお困りごとに関するご相談も当法人の専門職員が伺います。

参加をご希望の方やオレンジカフェに興味のある方は、下記までお気軽にご連絡ください♪

特別養護老人ホームいけだの里
甲府市下飯田 1-2-17 ☎055-236-3500
担当：太田

共立介護福祉センターいけだ

- まいほーむいけだ(看護小規模多機能型居宅介護)
- 訪問看護ステーション
- ヘルパーステーション(訪問介護)
- ヘルパーステーション(定期巡回・随時対応型訪問看護介護)
- 介護福祉サポートいけだ(ケアマネージャー)

特別養護老人ホーム いけだの里

- ショートステイ いけだの里
- 有料老人ホーム いけだの里

いけだブログ紹介

いけだセンターといけだの里では、毎月さまざまな内容のブログを更新しています！右のQRコードからブログを見ることができます。ぜひ、ご覧ください♪

<いけだセンター> <いけだの里>

